

公益財団法人 福武教育文化振興財団

設立35周年記念講演

ハロー!ミュージアム キックオフ

中野信子氏講演会

「アートは人を耕す」

～教育界で注目されている対話型鑑賞～

「脳から見るミュージアム」著者、中野信子さんをお招きして、脳とアートの関係について脳科学者としての視点でご講演いただきます。

中野信子 なかの・のぶこ

脳科学者/医学博士/認知科学者
東日本国際大学 教授/京都芸術大学 客員教授

・経歴

1998年 東京大学工学部応用化学科卒業
2008年 東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻博士課程修了
2008年 フランス国立研究所にて博士研究員として勤務
2010年 帰国。研究・執筆を中心に活動
2013年 東日本国際大学客員教授、横浜市立大学客員准教授に就任
2015年 東日本国際大学教授に就任
2020年 京都芸術大学客員教授に就任
2022年 森美術館理事に就任
現在、脳や心理学をテーマに研究や執筆の活動を精力的に行っている。
科学の視点から人間社会で起こりうる現象及び人物を読み解く語り口に定評がある。

・著書

「脳から見るミュージアム」講談社現代新書・共著 等多数

会場アクセス



岡山コンベンションセンター
3Fコンベンションホール
岡山県岡山市北区駅元町14-1

お申し込みについて

35周年記念講演会参加については
WEBよりお申し込み下さい。
定員に達し次第、締切となります(定員700名)。
<https://forms.gle/BYUiB6cF87TFq1ZF6>



2023年

3月4日 土

13:30～15:30 予定
開場13:00

無料

申込者優先

ハロー! ミュージアムとは



すべての子どもたちがアートを楽しめる時間「ハロー!ミュージアム」。岡山県の小学生全員が卒業するまでに一度は美術館を訪れ、本物のアートに出会い、わくわくする体験をしてもらいたいという思いからスタート。2022年度は、岡山大学教育学部附属小学校6年生、美咲町立加美小学校3年生の2校が大原美術館を訪問。美術館を楽しむためのレクチャーを経て、美術館では一人ひとりが作品と向き合い、事後学習では自分の目でみて感じたこと、考えたことをみんなで語りあうようなアウトプットの場を作ります。単なる体験だけでは終わらない教育プログラムです。

新しい何かに出会える「対話型鑑賞」

知識や情報を与えて作品の説明をするのではなく、鑑賞者が見たこと、感じたこと、連想したこと、考えたことなどを自発的に発言する場。他の鑑賞者の発言を聞いてさらに刺激を受けたりしながら、鑑賞者同士の「気づき」の輪を広げていくというものです。対話を行うことで新たな発見や学びが生まれるという考え方で。



ステージプログラム

13:30～15:30

- ・「ハロー!ミュージアム」趣旨説明
公益財団法人福武教育文化振興財団
代表理事 理事長 松浦俊明
- ・事例紹介「子どもの変化、私の変化
ーハロー!ミュージアムに参加して」
美咲町立加美小学校 石川晶教諭
- ・講演「アートは人を耕す
ー教育界で注目されている対話型鑑賞」
中野信子さん
- ・小学生による対話型鑑賞デモンストレーション
ファシリテーター:大原美術館 寺元静香さん

ロビープログラム

開演前13:00～

終演後15:30～

- ・感性を耕す「対話型鑑賞」を体感できる体験ブース
- ・岡山県産のお茶が岡山県内で消費される文化を目指す「引両紋」のお茶試飲コーナー
- ※ 加美小学校の児童が描いた誰も見たこともない「まぼろしの花」の展示もご覧いただけます。